

／みるべえ／

20

地域おこし協力隊



新年を迎えて新しく「足採み」を始めてみませんか？

足採みを始めて数ヶ月。今までに70人以上の方々の足を採ませてもらいました!! 少しずつですが口コミ効果もあつて、足採みをやってみたい人をご紹介頂いたりもしています。



12月14日、谷相の人工林で「森の健康診断」をおこないました。

これは、植えられている樹木の間隔や、林内に生えている植物の種類など、さまざまな指標を計測して人工林の健全度を判断するもので、誰でも簡単にできます。これをおこなうことで、あとのくらしい間伐をすればいいのか、客観的な数値として把握でき、その森の状態と目指す姿を多くの人と共有できるようになります。参加者を募り、今後実施していきたいです。



「デフレの正体」「里山資本主義」の著者

である藻谷浩介さんの講演会を都留文科大で聞いてきました。世界と日本、そして山梨県とその市町村が2040年にどのような姿になるのか、人口予測データに基づいてお話ししてくれました。人口減少、少子高齢化は日本全体の問題で特に人口が少ない自治体は深刻ですが、道志村の未来は努力と工夫次第ではそんなに暗いものではないと感じさせてくれました。小さくても輝く道志村の未来のために今年はずっと頑張ります。



新年は「醤油搾り」からはじまります!

新年1月4日(日)は道の駅にて【醤油搾りの実演会】をおこないます!



かつてから道の駅の恒例行事であつた醤油搾りを私がお手伝いさせていただくことになりました。醤油搾りといえば泡漬けが絶品というので、当日はたくさん泡漬けもつくる予定です! ぜひ懐かしい味を食べにいらしてください。

今年協力隊として迎える最後の1年となります。約2年前に道志村にいらすと考えていたときには想像できないほどの様々な人とのつながりが生まれました。日々の生活がより楽しくなりました! これもひとえに道志村のみなさんのおかげです。ありがとうございます。そしてまた今年もどうぞよろしくお願いたします。(中島拓哉)

木の間隔や、林内に生えている植物の種類など、さまざまな指標を計測して人工林の健全度を判断するもので、誰でも簡単にできます。これをおこなうことで、あとのくらしい間伐をすればいいのか、客観的な数値として把握でき、その森の状態と目指す姿を多くの人と共有できるようになります。参加者を募り、今後実施していきたいです。

昨年も多くのかたにお世話になりました。ありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願致します。(香西恵)

これからの、それぞれの身体の悩みを聞きながら足採みを続けることで少しでも皆さんの健康サポートが出来ればと考えています。足採みに興味があればいつでもご連絡ください! 自分でできる足採みのコツもお教えします!!

【連絡先 協力隊井口 080-3090-2460】 (井口陽介)

道志村地域おこし協力隊とは

2013年度から、5名の隊員が活動しています。3年間、村で地域おこしの活動に携わりながら、任期終了後に向け仕事おこしをしていきます。



今年も様々な場面で、皆様のご協力を頂くことになると思っています。本年もどうぞよろしくお願致します。(大野航輔)



昨年の実演のようす